

# はくざんコミュニティ・スクールだより

令和5年3月13日発行 第10号



## おはぎを味わおう!



3年生は、社会科で「今と過去の暮らし」について学習しています。その学習の中で、石臼と杵を用いたもちつきを新型コロナウイルス感染症予防のためできませんでした。そのため、今回はもち米とあずきを使ったおはぎについての勉強をしました。おはぎに興味を持って食べることができるようにと、サポーターさんがおはぎの本の読み聞かせや紙芝居をしてくれました。子どもたちは、用意したおはぎをおいしそうに笑顔で食べていました。



## 手づくり電池教室



5年生は、パナソニックの方々を講師に招いて乾電池作りに挑戦しました。まず、乾電池の歴史や基礎知識を教わった後、早速キットを使って乾電池作りを体験しました。ひとつひとつ工程を進めていき、自分たちの作った乾電池と豆電球を繋ぐと明かりが点灯しました。子どもたちは、乾電池の仕組みを学ぶとともに生活の中で使われているさまざまな乾電池について知ることができ、電気について興味を持つことができました。



先日は、電池教室に来てくださりありがとうございました。私は、電池の仕組みなどを知らなかったのが勉強になりました。また、今まで電池を作ることがなかったのが中身やどうやって作っているかなどがはかばかしました。おもしろかったです。これからは、家でPanasonicの家電があるかさがしてみたいと思いました。

この前は、電池についてよく教えてくださりありがとうございました。たとえば、じゃらして使う電池があったり、種類が約4000種類あったりしたのことが分かりました。わたしは電池についてぜんぜん知りませんでした。だから電池を作った中に黒いこぼれが入っていたり、水を入れてぬらしたり、ひっくり返すことがたくさんあってとても勉強になりました。今日は、電池について教えてくださり本当にありがとうございました。

先日は電池教室をしていただきありがとうございました。ぼくは電池の種類はアルカリ乾電池とマンガン乾電池とボタン電池ぐらいしか知らなかったけど、じゃら式の電池などの電池があると知り電池はおくが深いな〜と思いました。それから今回のマンガン電池作りは少しむずかしかったけど、グループのみんなと協力できてとても楽しかったです。Panasonicのみなさんが開発した電池がらうかがも使われていることにびっくりしました。ぼくは、もっと電池のことを調べてみたいと思いました。





# 盲導犬について知ろう!



5年生は、はくざんっ子学習で、働く犬について学習しました。2月28日には、白山校区にお住まいで盲導犬ユーザーの方からお話をお聞きしました。これまでの盲導犬(イビサ)との生活や乗り物を利用して旅行に行ったお話などお聞きしました。そして、盲導犬を間近で見て、いろいろな話を聞くことで盲導犬の大切さをより具体的に知ることができました。サポーターさんの「いつも一緒にいて、イビサがいなかったら、ひとりりで生活することはできなかった。」というお話を聞いた子どもたちは、とても深い信頼関係を築いていることを知りました。そして、イビサを働く犬として理解するだけでなく、家族の一員のような親しみを強く感じることができました。



先日は、盲導犬のイビサちゃんの事がわたしの生活についてを、くわしく楽しく教えてくださりありがとうございました。うごせました。わたしは、盲導犬と暮らした事は無いけれど、わたしのくらしの中で、とても不安な事がたくさんある事などが自分の思っている以上にあるとわたりびくりしてしまいました。イビサちゃんがいる事で、道路をわたる時も安心する事が、ごみ捨ても心強い、という話を聞いて、助け合って生活しているとわかり感動しました。そして、助け合って生活しているから前向きな性格になった、色々な事を考えて生活するようになったとわかり、盲導犬について、もっと知りたく思いました。

先日は、白山小学校にお話をしに来てくださいありがとうございました。初めて盲導犬を見てとてもかにか、たし、ON、OFFがしかりしていることが分かります。弥三川さんのお話を聞いてイビサちゃんと呼ぶのははやいをわるときに息がたりたと言われていてとてもすごいなと思いました。弥三川さんは高校生の時に目が見えなくなってしまった。またイビサちゃんといふ今からして嫌いなお話をし私にも弥三川さんみたいになりたい。が楽しいなと思える方に毎日話をします。

先日は、盲導犬について教えてくださりありがとうございました。私は、盲導犬と初めて会ったので盲導犬のお話しや弥三川さんのお話を聞くのがとてもわくわくしました。遠足で白じょうを使てまわりが見えなくて歩くのもわがたのに盲導犬がいいたら白じょうを持たずに外を歩けると聞いてとてもビックリしました。それだけ盲導犬のイビサちゃんを信ういしているんだなと思いました。とても盲導犬の事がイビサちゃん、弥三川さんの事を知ることできてよかったです。

## 【学校運営協議会】



2月20日に第4回学校運営協議会が開かれました。香川大学より柳澤良明先生、三木町教育委員会より森正彦教育長が出席されました。会では今年度の評価と来年度の方針について話し合われました。

### 【柳澤先生の講評】

コロナ禍が少しずつ解消されていく中で、どのように戻るのが、ICTが言われていてどのように活用していくかが一つの大きな柱になっている。コミュニティ・スクールの場合、特にネットワーク化してどうやって広がっていくかが大事でこれから進めていってほしい。次に、子ども主体の取り組みを前面に出して取り組んでほしい。具体的には意見表明権であり、子どもの意見を発信する場を作り、受け止める場を作ることである。学校自体を民主主義的な空間が出来るかどうかが今、問われている。最後に、地域連携と小中連携を一体化していくことである。コミュニティ・スクールが進んでいく一つの方向性としてまだまだ発展性がある。



## 1年間ありがとうございました。



今年もたくさんのサポーターの方々へコミュニティ・スクールの活動にご参加いただき、ありがとうございました。子どもたちは、いろいろな行事や体験活動をして、楽しい学校生活を過ごすことができました。来年度も皆様のご協力をよろしくお願いいたします。